令和6年度 第1回 匝瑳市食育推進協議会 会議録

会議の概要

開催日時	令和7年2月21日（金）14時から15時30分まで	
開催場所	八日市場ドーム 1階 選手控室	
出席者の氏名	委員	鈴木敦（匝瑳市校長会） 大野裕子（匝瑳市保健推進委員会 会長） 大木万智子（匝瑳市農業振興会朝市組合 副組合長） 椎名由利（八日市場ふるさと交流協会 会長） 大木茂（海匝農業事務所 企画振興課長） 林鉄也（健康管理課長） 飯島正弘（農林水産課長）
	代理人	秋葉陽介（匝瑳市PTA連絡協議会 副会長）岩澤康裕（代理）
事務局	土屋喜弘（農林水産課 副主幹） 渡辺絢香（農林水産課 主事）	鳴海千晴（農林水産課 副主査） 伊藤悠斗（農林水産課 主事）
欠席委員	佐藤晴彦（一般社団法人旭匝瑳医師会 理事） 新井佳余子（匝瑳市商工会女性部 部長） 平野元康（匝瑳市商工会青年部 部長）	浪川 健治（学校教育課長） 依知川和子（ちばみどり農業協同組合 営農センターそうさ営農振興）
議題	（1）会長及び副会長の選出について （2）数値目標の達成状況について （3）関係機関からの報告・意見交換について （4）その他	
配付資料	令和6年度 第1回匝瑳市食育推進協議会次第及び資料 【資料1】第3次匝瑳市食育推進計画 【資料2】食育推進計画 補足資料 【資料3】第4次千葉県食育推進計画（概要版） ※映像資料として、匝瑳市誕生18年記念給食を取り上げたYouTube動画を視聴	

議事要旨

発言者	発言要旨
事務局	開会
事務局	開会挨拶
事務局	出席委員の紹介、会議の出席状況の報告、会の成立の報告 会長が選出されるまでの間は農林水産課長を仮議長として進行する旨説明。
農林水産課長	資料確認 議題（１）会長及び副会長の選出について 互選による選出であるが、各委員からの推薦なし。 事務局から、会長に「匠瑤市校長会 鈴木委員」、副会長に「匠瑤市農業振興会朝市組合 大木委員」を推薦し、了承された。
農林水産課長	匠瑤市食育推進協議会規則により、会長が議長を務める。 鈴木会長に議事進行をお願いする。
会長	議題（２）数値目標の達成状況について 事務局の説明を求める。
事務局	数値目標の達成状況について、第３次匠瑤市食育推進計画の令和５年度末の状況を説明。
会長	意見・質問あるか。
委員	食文化や郷土料理の伝承について、親子休日チャレンジ太巻寿司作り体験２回とあるが、人数や年齢層が分かれば教えて欲しい。
事務局	把握していないため、確認し後日回答する。
委員	コロナ禍以前に、健康管理課を通して保健推進員が太巻き作り体験行っていた経緯がある。今年度も要望があったものの、時期が合わず実施できなかった。生涯学習課で行っていたのであれば、どれくらいの実績があったのか確認したく質問した。
会長	他にあるか。（なし） 議題３ 関係機関からの報告・意見交換について 事務局の説明を求める。
事務局	映像資料として、匠瑤市誕生 18 年記念給食を取り上げた YouTube 動画を視聴（1 分 30 秒程度） その他関係機関の取組について説明。
会長	せっかくの機会なので、各委員が所属する機関の活動について報告をお願いする。
委員	健康管理課の取組として、健康情報の提供等を行っている店舗を紹介したパンフレットを海匠管内の管理栄養士が協力して作成し、配布している。後日、農林水産課を通じて提供したい。

発言者	発言要旨
会 長	ホームページに掲載されているか。
委 員	現状は掲載されていない。
委 員	<p>保健推進員は健康管理課より依頼された6つの班が活動を行っている。</p> <p>活動は多岐に渡り、汁物や食べ物の塩分を測定したり、麺やパン等に含まれている塩分の量がわかる表を作成したりしている。</p> <p>定期的に料理教室も行っており、農業まつりではブースを構えて、手のひらを翳すと推定野菜摂取量が計測できる機械を使って健康を意識するきっかけづくりとなる取組を行っている。</p> <p>もっと情報発信する必要があるため、関係部局にも協力して欲しい。</p>
会 長	手のひらを翳すと推定野菜摂取量が分かる機械というのは面白い。
委 員	同じものを食べているご夫婦でも睡眠やお酒の関係で数値が変わることもある。
会 長	他にあるか。
委 員	<p>農業事務所では、2校を対象に落花生の栽培体験と観察運動を行っている。指導農業士の協力を得て、落花生の栽培の仕方やどのように成長するかを説明しながら、子どもたちに栽培指導を行っている。</p> <p>子どもたちにも好評で、農家さんから直接指導される体験が貴重であると考えます。また、落花生の育つ様子を絵に描いてもらう取組も行っている。</p>
会 長	他にあるか。
委 員	<p>家庭教育学級で親子料理教室を行っている。昨年度の親子料理教室は基本土日の開催であり、市民ふれあいセンターの調理場を借りて行っていた。令和7年度からは通知に基づき平日開催を検討しているが、親御さんの仕事の都合等もあるため参加が増えるか不安である。</p> <p>具体的な取組として、山梨県の前例をテーマに匝瑳市の観光地化計画を小学校6年生に考えてもらった。</p> <p>山梨県はラベンダーを用いたソフトクリームを製造していたが、匝瑳市の場合は赤ピーマンを使ったソフトクリームを考案した。ペーストした赤ピーマンを入れたもの、はちみつを加えたもの、ストロベリージャムと和えたもの等を試作し、授業参観で発表した。</p>
会 長	一番美味しかったソフトクリームはどのように作ったものであったか。

発言者	発言要旨
委員	<p>そのまま赤ピーマンを加えたものは、後味にピーマンが強く残る。フローズンヨーグルトを入れたものは後味が爽やかであった。はちみつを入れたものは甘みが残り、ストロベリージャムと混ぜたものは赤ピーマンが入っているのが分からないほどジャムの主張が強くなってしまったが、赤ピーマンは沢山食べられそうだった。</p> <p>その他の取組として、吉田地区の環境保全会と協力し、水稻のオートメーション化を通じて仕事率の管理をしている。今年度は手刈りで稲架掛けして精米することで、参加者一人に1キロお米を配布することができた。精米する過程の説明、ぬかの話、米の洗い方で味が変わるという話もしてもらった。</p>
委員	豊和地区でもやっていると聞いた。
委員	豊和地区でも稲架掛けして精米して食べている。
委員	今でも孫がやっている。手間をかけた分、ご飯も美味しく食べられていると思う。
会長	<p>手をかけて収穫したお米を美味しく食べることは人生を豊かにすることだと思う。</p> <p>他にあるか。</p>
事務局	<p>農林水産課で行っているさつまいも掘り体験について、令和6年度は健康管理課と連携し、保健師による飲み物の糖分について実物を用いた講義を行った。収穫したさつまいもを調理する過程も楽しんでもらうため、さつまいもを使用したレシピを作成して参加者に配布したことを共有した。</p>
委員	さつまいもと言えば、ほ場の草刈り、マルチの廃棄が産業廃棄物扱いで処分が困難である点が挙げられる。
委員	生分解性マルチというものがある。ふれあいパークの落花生収穫体験で利用している。価格はどうしても高くなる。雑草対策にはなるが、完全に抑えきれない訳ではなく、草の対応には苦慮している。
委員	いも用マルチと言うものがあるので、それを歩くところまで張って雑草対策としてみようと思う。
会長	他にあるか（なし）
会長	議題（4）その他について、何かあるか。
事務局	情報公開のため市ホームページで会議録を公表することについて説明
会長	他に無いようなので、全ての議題の審議を終了とし、議長を降ろさせていただく。
事務局	<p>本日頂いた意見については、市の食育推進の参考とさせていただく。</p> <p>本日は以上です。ありがとうございました。</p>

発言者	発言要旨
	閉会